ー196℃の世界へ！

科学教室を実施しました

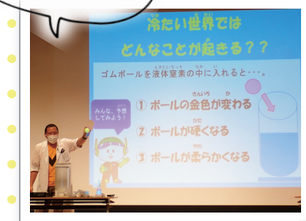
2023年6月24日（土）、尼崎市の中央北生涯学習プラザにて、昨年に引き続き大阪科学技術館より中村雅憲（ジャイアン）先生をお招きし、「科学教室」を開催しました。

今年は夏休み前の開催でしたが、午前・午後の2回で約180名の方にご参加いただきました。

今回のテーマは『極低温の世界』。液体窒素を使って不思議な実験や楽しいクイズを体験していただきました。

物を冷やしたり温めたりすることで起こる現象を、身近なバナナや風船を使って分かりやすく実験しました。会場は笑顔や驚きの顔がたくさんみられました。

みんなは
答えられたかな？



風船を液体窒素の中に入れるとみるみるうちにしぼんだね

空気で膨らませた風船を液体窒素の中に入れると、中の空気が冷やされて液体になり体積が小さくなってしぼんでしまいました。

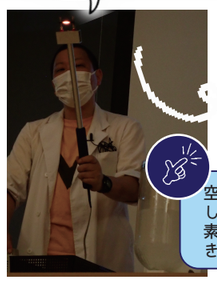
お湯（熱湯）のなかに液体窒素を加えると、窒素が液体から気体に変化します。すると体積が約700倍以上になり、爆発して、雲のような白い煙が発生しました。

お湯の中に液体窒素をいれたら爆発した！？

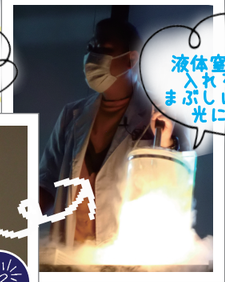
バナナを液体窒素の中に入れると…

くぎも打てちゃうくらいカッチカチに！

バナナを液体窒素の中に入れると、バナナの中にある水分が凍ってカナヅチのように硬くなってしまいました。



小さく光るシャープペンシル芯の電光



液体窒素に入れるとまぶしい程の光に！

空気中では高温になり燃え尽きてしまうシャーペンの芯ですが、酸素の無い液体窒素の中では燃え尽きずに光り続けました。

ゆっくり膨らんでいく風船にドキドキ

液体窒素が入ったＰＥＴボトルの口に風船セット。それを両手で握ります。すると体温で温められた液体窒素が気化して膨張し風船が膨らみました。

1番人気はやっぱり巨大空気砲！

質問票へのご回答にご協力をお願いします

質問票について

質問票調査は【お誕生月の質問票】（黄色の封筒）と【学年単位の質問票】（青色の封筒）の年に2回行っております。

返送していただいた質問票にお名前の記入漏れが増えています。

ご記入漏れがあると、謝礼の発送が遅くなってしまいます。ご返送していただく前に、再度ご確認をお願いします。

お誕生月の質問票　学年単位の質問票

保護者の方へ

質問票をご返送いただく際は、保護者用の質問票と『子どもアンケート』を同封の上、ポストに投函をお願いします。

※『子どもアンケート』を入れる緑の封筒では郵送できませんのでご注意ください。

お子さんへ

10歳からの【お誕生月の質問票】には、お子さん自身に回答していただく『子どもアンケート』が入っています。このアンケートはふだんの生活のようすや感じていることを答えていただきます（答えたくない、わからない質問には×を記入していただければ答えなくてもかまいません）。

ご返送いただいた方には、それぞれ兵庫ユニットセンターオリジナルのプレゼントをお送りしますので、ぜひご協力ください。

10歳

W42cm×H53cm

ナップザック

11歳

W50cm×H50cm

大判ナフキン

12歳

W22cm×H27cm

巾着袋

小学6年生

学童期検査について

本年度より、小学6年生を対象とした学童期検査が始まりました。

夏休みを中心に尼崎市内の生涯学習プラザ等に設置した検査会場にお越しいただいて、

① 身体計測（身長・体重・体脂肪率・筋肉量）
② 皮膚観察
③ 精神神経発達検査
④ 尿検査
⑤ 血液検査（アレルギーと内分泌・代謝に関する検査）

を実施しております。

本年度はこれまでに400名近いお子さんにご参加いただきました。ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。

検査終了後には、ボランティア活動証明書をお渡ししております。

来年度以降対象となるお子さんには、小学6年生となった5～6月（予定）に案内をお送りしますので、ぜひご参加ください。

13歳以降の調査継続

13歳以降はアプリでポチっと回答

エコチル調査は、お子さんが13歳に達するまでの予定でしたが、このたび基本計画が改定されて13歳以降も調査が継続されることになりました。

これにより、思春期以降の健康状態やお子さんたちの次の世代の子どもの健康と化学物質等の環境との関連についても調べることが可能となります。

13歳以降も調査を継続していただけるかどうかについて、お子さんが小学6年生になられたときにご案内をお送りします。説明書をよくお読みいただき、13歳以降の調査にご協力いただけるかどうかをインターネット上またはアプリでご回答ください。

学童期検査（小学6年生）の会場にも専用ブースを設置して、詳しい説明や登録のサポートなどについてご案内をしております。

お送りするご案内
（変更する可能性があります）

本年度の6年生の保護者のみなさんには、既に多くの方に継続について同意していただき、誠にありがとうございました。

まだご回答いただいていない方は、ぜひご協力をお願いします（アプリの操作方法などがご不明の場合は、兵庫ユニットセンターまでご連絡ください）。

引き続きご協力をお願いいたします。